

【新型コロナウイルス関連アンケート結果2】 事業に与える影響とその対策について(速報)

集計日: 令和2年3月11日
茅ヶ崎市 経済部産業振興課
茅ヶ崎商工会議所

調査期間: 令和2年3月2日～令和2年3月6日

業種	新型コロナウイルスが経営に与えている影響は？	実施している対策について
製造業	具体的な影響	対策/取組
	①3月分の学校給食用の受注がすべてキャンセル。	・事務所でもマスク着用。 ・不要不急の外出を避ける。
	②コロナウイルスの関与がどの程度なのか分からないが、売上は確実に減少傾向。	・事務所でもマスク着用。 ・不要不急の外出を避ける。
	③原料調達などに影響なし。	・出張の自粛、会議はTV会議で実施。 ・マスク着用。
	④受注の大幅減。前年後半からの機械設備産業の冷え込みに輪をかけた。	・行動指針等通知、時差出勤、テレワーク。 ・公共交通機関から自動車通勤への切替え。
	⑤協力会社からの部品供給に一部遅延が生じており、生産に影響が出ている。	
	⑥現在まで売上の減少はないが中国や韓国の外注先から製品が入らなくなり、社内で製作している為、残業時間が増えている。	・マスクは在庫が無くなったら、手に入れる事が出来ない。 ・消毒液については、エタノールと精製水で作っている。 ・電車通勤の社員は少ないが、時差出勤を実施している。
	⑦車載部品に関しては中国向け加工ユニット品が約60%の受注減となり、前年度の売上げを下回ることは確実。・材料関連は、他国へシフト済みのため、影響なし。	・マスク・ハンドスプレーは調達済みでしたので問題なし。 ・バス・電車通勤者は、昨月は時差出退勤、今月は3/15まで出勤自粛中。 ・厚労省発行の新型コロナウイルスQ&A を掲示し、啓発活動中。 ・大手、準大手、中企業あたりまでは、それなりに休業補償などの備えは出来ている。 ・外部とは極力接触しない様な、来社自粛メールが多い。
	⑧飲食業の消耗品が減っている。卸のマスクの入荷が出来ない事と、アルコールの生産が間に合わない為に受注残が大量にある。	・マスクは入荷せず、アルコールの受注残は70ケースほどあります。
	想定される影響	
	⑨顧客に影響が及んだ場合は、生産量減リスクが想定される。	・マスク・消毒液の調達不可(メーカー在庫なし)備蓄分を使用中。 ・公共交通機関利用者への時差出勤実施。海外出張禁止、国内出張原則禁止。 ・当社主催の会合等の禁止、セミナー・展示会・イベントの参加禁止等。
	⑩売上の減少、営業訪問の拒否等。	
	⑪長期化すると、売上高減少の可能性ある。	・フレックス勤務制度の活用。
	⑫社員や取引先などに感染が及ぶと、事業活動縮小・休止が避けられない。	・不要不急の外出禁止、外出時はマスク(洗い回し)着用。 ・入室時には消毒液、手洗いの励行。
	⑬感染拡大を受けて、取引先工場が停止してしまうリスクがある。また、自粛ムードによって、消費が減退し当社の製品などに影響が出る懸念がある。	・出勤前の検温を実施、37.5℃以上の場合は自宅待機。 ・従業員のマスク・手洗いなどを奨励し、不要不急の外出および来客を制限。 ・一部の従業員の時差出勤を実施。
	⑭中国からの原料輸入が不能になるリスク。	・マスク・消毒液は一ヶ月の在庫あるが、追加調達困難。 ・本社は在宅勤務へ。3/2～3/13
	⑮取引先(顧客先、外注先、仕入先)のキャンセルや資材調達困難等の可能性あり。	・時差出勤、テレワーク(場合によって)小学校臨時休校等に伴う休暇取得実施。 ・マスク、消毒液については(調達ができないため)個人対応。
	⑯購買意欲低下による売上減。部品調達の遅れ等。	・時差出勤、TV会議等の推奨、一部在宅勤務の推奨。 ・マスクが調達できない社員への配布。
	⑰経済成長の鈍化および中国製部品の調達難による生産台数減少＝受注減少。	・昼食時間を2グループに分け、昼食時は椅子を一つ飛ばし、かつテーブルは片側だけに座らせ密接度緩和を図る。 ・消毒液をタイムカード前や各休憩所に設置(残量わずか)。
	⑱長期的に経済活動の自粛が継続すると特に国内とアジアでの販売の落ち込みが予想される。	・備蓄していたマスクを従業員へ配布。
	⑲仕入れや、消耗部材の調達に支障が来す恐れがある。	・手洗い、うがいの励行奨励、検温報告。
	⑳部品を購入し架装を行っていますが、部品の中には、すでに納期が長くなるとの連絡を受けているものもあり、今後、製造に影響が出る可能性がある。	・手洗いの実施。 ・マスクは購入ができない状況。 ・時差出勤も検討中。
	㉑顧客の動きが悪くなり、受注が減る恐れがある。原材料等手に入りにくくなり製造に影響が出る。購入が減り、受注ロットが大幅に減る。	・アルコール除菌を工場内各所に置き、衛生管理をしている。
	㉒売上、利益の減少。原材料、資材手配についても不具合が発生する可能性あり。マスク、アルコール等備品の手配が困難になる等。	・朝夕の検温、記録付け。体温チェック表の配布と異常時の行動についても記載。手洗い、マスク、アルコール消毒。時差出勤。来訪者の入場前には体調チェックと体温記録。
	㉓現状で通常の数倍のアルコールの注文があるのですが、入荷が出来ないため、注文のページビューを止めている状態なので注文も受けられない。トイレットペーパーは工場が増産しているのに間に合うはずですが、風評被害で買いためをしなければ、十分足りているはず。	
	㉔長期化し、ウイルスが蔓延して、従業員が感染してしまった場合、生産が止まり、納品が出来なくなる為、売上げが減少する恐れがある。	・出入口に消毒液を設置。工場内は換気扉を回している。外出時はマスク着用。 ・毎朝の検温、手洗いや手指消毒、外出時のマスク着用。 ・時差出勤、TV会議。 ・マスク及び消毒液の積極的な活用に努めている。 ・公共交通機関での通勤者に対しては時差出勤を指示。
	想定される影響	対策/取組
卸売業		
①工場の稼働停止、商品の仕入がストップ。	・マスクの備蓄(従業員全員に一箱配ることが可能) ・小学生の母親については、外出(自宅への一時帰宅)も許可。※事前届出が必要	
②中国からの部品調達不安、ラインが停止した場合は売上に直結。	・営業・配達後の手洗い、うがい。 ・マスクは調達不可。	
具体的な影響	対策/取組	
①年齢が年齢だから、無理しないで、陸運局の書類提出に行ってます。		
②物流事業を行っていますが、物流量が全体的に落ちています。関東から関西への荷物の減少。生産物が止まっている。	・物流現場については、手洗い・うがいの徹底。 ・事務所内においては、車内の換気、各自のマスク等着用・うがい。	
想定される影響		
③花粉症の従業員などは、マスクが手に入らなくなっているため、運転に支障をきたすと想定される。		
④労働賃金の低下が考えられ、また、会社は利益率の低下。		

	具体的な影響	対策/取組	
小売業	①シニア世代の外出控えによる顧客の来店が減少。 新作の入荷、イベントノベルティなどの入荷遅れによるフェア日程の変更。	・従業員はマスクの着用。 ・テナント出店している店は時短営業。	
	②仕入先が都内なので、買い付けに行けない。	・マスク不足のため、営業中は、どちらでもよいことにしているが、今後マスクは付けるようになるかも。	
	③来客数 前年2月:870名、今年2月:727名、143名(16%)減少。	・マスク使用、手洗いの励行・消毒。	
	④卒業式、各種発表会、生け花教室等、キャンセルが多い。また、毎年注文が入る催しの注文が入らない。	・スタッフ用に消毒液は置いてある。	
	⑤一部店舗の営業休止。3月イベント中止(幼児教室等)品切れ、品薄商品の多発(マスク、除菌衛生関連商品)学校休業対応に伴う、従業員の勤務シフト変更発生。	・消毒液は本部一括手配で各店に配分。	
	⑥マスク、ティッシュ、トイレットペーパー、アルコール除菌が不足。	・報連相の徹底のみ。商品がないので、配布等の対策できない。	
	⑦車両移動の減少。荷動きが悪い。	・マスク、消毒液が入手できない。	
	⑧前年比売上115%。マスク・家庭紙(ティッシュ、トイレットペーパー)、米などの一時的な需要増によるもの。需要の増加に対してメーカーの生産が追い付かない。また、注文数量が通常の輸送能力を超え、多数の商品で売場欠品が発生。	・全従業員のマスク着用、惣菜・鮮魚でのバラ販売中止、無人での試食提供中止。	
	⑨開店時に顧客が並ぶ様になった。マスク・トイレットペーパー、米、等(3/3現在)メーカーによっては、商品供給が不定になり欠品も多々出てきている。	・強制ではありませんが、マスク着用の推奨、お客様のアルコールスプレー。 ・バラ販売の中止(惣菜、水産、などなど)	
	⑩売上3%増加(直近2週間)。一部の商品に集中。衣類は不振。医薬衛生用品は前年比150%、マスク・消毒用品等:引き続き品薄、日用品:前年比170%、トイレットペーパー、ティッシュペーパー等(充足されつつある)乾物類:前年比140%、米、カップ麺等(ものにより品薄)	・お客様対応の重要度が高い部署から、マスク・消毒液を会社として支給。 ・子供のいる従業員へは、必要に応じてシフトの組み換えや休みの申請。 ・影響時間の短縮や営業休日の実施予定はなし。	
	⑪教室のレッスン中止→休会、1カ月レッスンしないと月謝が入らない(店も講師も)→個人事業主の収入がなくなる。発表会やイベントの中止。	・店舗入口・各教室での消毒液の設置。	
	⑫物販店舗に対しては、今現在お客様が要望している商品の入荷がない。マスク、ティッシュ、衛生用品、詰め替え用スプレーボトル等、全て入荷待ち状態。飲食業では団体予約のキャンセル。長期化すると厳しい。	・今現在、営業時間の変更はなし。パート・アルバイトさんも通常シフト勤務。 ・飲食業では、マスク着用の許可と、お客様飲食後のアルコール消毒(テーブル、椅子、食器)の徹底。(アルコール消毒液は本部が調達)	
	⑬国産原料の確保が困難になっています。メーカーが廃業してしまう。	・商品陳列(オープンにできない)。 ・総菜は温かいものでビニール袋はできないので、冷ましています。	
	想定される影響		
	⑭出勤可能な従業員の不足→店舗運営の不全・商品供給網の寸断。	・会議の中止、会合・展示会の不参加。 ・従業員用マスクの確保。	
	⑮商品の更なる欠品による機会ロス、設備関連部品等の遅納による修繕等の遅れ 外出自粛に伴う客数減。		
	⑯従業員の中で、感染者が出た時の対応または対処。		
	⑰売上高の減少。3月より顕著に出ている。このままだと昨年対比90%前後の着地になるかもしれない。		
	⑱お客様来店頻度はマイナスによる店舗販売ダウン。		
	⑲品切れ、品薄感が続くと、買い溜めやまとめ買いを助長して、混乱が長引く。就学児童のいる従業員の勤務に影響が出て、人員の確保が難しくなる。店内や機材の消毒、衛生面に過度の手当てが必要になり、工数・コスト負担が増加。		
⑳消費者が歩かない。町に人が少ない(日本全体も)。 ㉑従業員の健康維持。			
交通運輸	具体的な影響		
	①年齢が年齢だから、無理しないで、陸運局の書類提出に行ってます。 ②物流事業を行っていますが、物流量が全体的に落ちています。 関東から関西への荷の減少。生産物が止まっている。	・物流現場については、手洗い・うがいの徹底。 ・事務所内においては、車内の換気、各自のマスク等着用・うがい。	
	想定される影響		
	③花粉症の従業員などは、マスクが手に入らなくなっているため、運転に支障をきたすと想定される。 ④労働賃金の低下が考えられ、また、会社は利益率の低下。		
飲食業	具体的な影響		
	①バイクンギであることで、帰ってしまうお客様がいる。予約のキャンセル相次ぐ。 ②貸切や大型のご予約キャンセルによる売上の低下。 少人数のお客様も外出を控えているため、お客様の減少。 ③歓送迎会他、グループ予約全てキャンセルとなりました。 ④子育て世帯層来店店の激減、グループの予約のキャンセル、従業員の子ども(小学生)の居場所確保のためのシフト調整。	・営業時間の短縮を検討。マスク着用も。 ・従業員の手洗い・うがい・アルコール消毒の徹底。 ・感染拡大防止に伴う営業時間の変更。 ・マスク・消毒液、手に入らなく困っている。	
	想定される影響		
	⑤取引先の休業。 ⑥休校によるランチタイムの母親世代の来店減少。すでに4月～5月のキャンセルも出ています。10人前後の団体客のキャンセルも見られる。 ⑦仕入確保、売上減少。	・特になし。 ・マスク、手洗い、検温。 ・普段はエアコンでの換気ですが、天窓などで換気を心掛けています。	
	想定される影響		
	対策/取組		
	①景気後退により、購入者の意欲が減退し、販売不振になる可能性あり。 飲食等のテナントから、賃料の延滞や減額を要求される可能性大。 建築資材が中国から入らないために工期の遅れ、請負不能が既に発生している。 ②3月からスタッフの通勤時間緩和するため、営業時間を短縮せざるを得なくなり、それに伴い売上減少している。同様に、通勤通学駅利用の方々も減少中。 集客に影響が出始めている。15日までで解消できればいいが、長期化すれば経営に影響が出てくると思われる。 ③今のところ影響なし。これからは、来店数が減ると思います。 建築材料、設備機器の入荷が遅れたら、工期期間が長期化し売上減少になる。 また、コロナウイルスがいつ収束するか目処が立たない。 経済状況の不安が高額買物等は控えて来ると思う。 ④建築資材不足→住宅建設の鈍化→不動産売上の減少。	・就学児童が休校の場合、会社に連れてくることを許可している。 ・健康に不安のある者は入社しないように指示している。 ・今回は、早い時期にマスク・消毒液などを購入し、空間除菌ブロッカーを社員に配布した。消毒液等は、会社のトイレや事務所の中、応接室などに多数設置した。 ・時差勤務を検討中。 ・勤務時間の減少、子供重視の対応。	

	具体的な影響	対策／取組
建設業	①中国からの部材入荷遅延。	
	②資材等の遅延による工事延期等。	・マスクの調達は十分できていない。 ・消毒液については、定期的に備えているもので対応している。
	③住宅建設(注文・分譲)の設備(UB・トイレ・洗面etc)の納期がはっきりせず、4月期の引渡しに影響がでそうな状況。景気の先行き不安で、土地・分譲の売れ行きが悪化。	
	④海外渡航の制約により、すべての予定が延期となり、見込める売上が無くなってしまふ。	・マスク入手が困難な為、防塵マスク等にて代用。手洗励行。
	想定される影響	
	⑤資材等の納期遅延により、所定工期内に完工できない恐れあり。現場で発症者が出れば、さらに工期遅延が見込まれる。	
	⑥原料調達の遅延、入荷先より予告されている。	
	⑦資材未達などによる工事進行の遅れが出る。様々な規制制限や自粛ムードの中では、進捗度が落ち、経費が増える。	・基本的な衛生管理の見直し。 ・終業時間短縮の奨励、工夫。
	⑧現場の休工や会社運営のストップ。	
	⑨車両移動の減少。荷動きが悪い。	・共働き社員へのバックアップ。
	⑩商機の喪失／従業員の出勤不能状態。	
	⑪建設資材の調達・高騰、形骸連携事業での出入国。	・前からあるマスク、消毒液を用意、タオル等は頻りに洗濯する。
	⑫材料(機器材含む)の不足、お客様希望による工事の中断や遅延。	・電車やバス通勤者の時差出勤を実施している。
	⑬仕上げの材料が納品されない。(住設機器)仕上げ工事が出来ず請求できない。	・マスク、消毒液の使用。
	⑭工事または業務の一時中止／人材不足／材料等の不足。	
	⑮工事作業の延期および中止要請に伴う売上の低下と再調整の限界。	・可能な限りマスクを着用する。 ・ドアノブに触る前に手を消毒する。 ・社内行事の短縮および中止。
	⑯取引先が休業しているから。	・マスク入手が困難な為、防塵マスク等にて代用。手洗励行。
⑰物資(建材)の納期が不明で工事着工出来ない。	・マスク・手洗い。	
金融業	想定される影響	対策／取組
	①取引先企業の業績悪化。	・社内にて、マスク・消毒液配布(マスク着用のお知らせ、店頭掲示)。 ・一定人数が参加する研修・会議等は事態鎮静化するまで原則禁止。
	②取引先の資金繰り相談等、柔軟にスピード感をもって対応していく。また「緊急特別対策融資」の取り扱いを開始し、茅ヶ崎市内事業者の皆様を引き続き支援していく。	・職員全員、毎朝検温の実施。店舗内いたる所に消毒液設置。 ・マスクは今のところ各自調達。消毒液は、在庫分にて対応。
サービス	具体的な影響	対策／取組
	①個人顧客に売上を依存しているため、外出控えなどはマイナス要因となる。仮に顧客から発症した場合、施設の閉鎖等、さらなる影響が予想される。	・消毒液は注文中であるが、納期は4月以降。マスクは社員独自で調達。
	②まだ確実な減少はないが、長期化すると影響があると思う。学童などはやっているの、形式を変えてやるかと悩んでいる。人数を少数にしてやるつもりです。ただし、出欠席はご家族の判断に任せる。	
	③当店は、年齢層が高いため、予約キャンセルが多い。	
	④卒業式・入学式の予約キャンセルが始まった。高齢者の来店頻度下がる。	
	⑤弊社ユーザーは製造業であるが、新型コロナに影響で中国からの部品供給が止まり、生産に影響が出ている。3月には資金繰りで正念場になります。	
	⑥取引先の中国向け案件がストップ。派遣社員が3名契約終了となり、この先の請負業務においても、若干影響が出て来る。中国との直接取引ではないので、助成金対象にならないのが辛い。	・電車通勤の社員のみ時差出勤を実施。 ・マスク・消毒液は常時在庫をしているので、今のところ問題はない。
	⑦卒業・入学の着付支度が相次いでキャンセルになっている。	
	⑧3月中のギャラリー利用使用料キャンセルによる収入減、ほとんどキャンセルです。キャンセルになると出演料はらえません。なんとかしてください。	・当面、マスク着用お客様にもお願いし、除菌消毒薬確保していますが5月にはきれます。
	想定される影響	
	⑨長期化すると、休講せざるをえないと思います。	
	⑩売上には影響がありませんが、学校が休校になっていることで、スタッフのシフトに影響が出ています。在宅勤務に変えて対応していますが、業務の進行に影響が出ない様、しっかり管理が必要です。	・テレワーク、マスク着用、お昼に自宅へ帰宅や、時差出勤。
	⑪契約済案件の延期、今後の新規契約活動の阻害。	
⑫工事または業務の一時中止／人材不足／材料等の不足。		
⑬このまま続けばギャラリーを続けることが出来なくなる。		
その他	具体的な影響	対策／取組
	①3月分の売上が3月3日現在で、減少が確定しています。大変な痛手です。感染拡大防止のため授業を休業しました。月謝のうち休業分を返金します。状況次第では、3月いっぱい休業もあるでしょう。その場合100%の返金となります。休業により、生徒募集にも影響がでています。	・3月4日から3月23日までを休業としました。講師はマスクを着用している。手洗いも慣行。
	②いつから再開出来るか目処が立たず、また今、中止になっている分の回収は難しい。	・レッスン、イベントを中止している
	③社内及び、取引先、役所対応等で感染が確認された場合、仕事中断や、多大な影響になる怖れがある。	・外出先から戻った時の手洗い、消毒、朝の共有機材、ドアノブ等の消毒。
	想定される影響	
	④必要なスタッフが、感染により勤務できなくなり、運営に支障をきたす事。	・内備蓄マスクの配布と着用、手指消毒の励行、産業医からの意見聴取。 ・大規模な会議と出張の抑制、オフピーク通勤の促進、食堂利用時間の延長による利用者の混雑緩和、懇親会の中止、学校・幼稚園の臨時休校に対応した休暇付与、見学等の受入中止。
	⑤3月度より影響が出ます。	・消毒液の設置、洗面所開放、教室の休講、指導員・和裁士の自宅待機(有給扱い)
	③子供が小学生の職員がいて、保育士不足しています。	・イベントは中止になっていますが、通常保育なので、ほぼ変わりません。
⑥仕事の発注が無くなる。自身が感染となると仕事ができなくなり無給となる。	・人込みでのマスク着用 ・手洗い、除菌の実施 ・1日の移動距離を若干減らす	
⑦世界景気の悪化による売上げの減少。	・消毒液の設置、電車通勤からマイカー通勤の奨励。	